

救命の  
カギ

救急現場に居合わせたら！

- ★慌てず、落ち着いて119番通報し、救急隊の到着を待つこと！
- ★救急隊が到着する間、現場で「適切な応急手当」を直ぐ実行すること！

やってはいけないこと!!

- 勝手に判断してクスリを飲ませないこと。
- 危険な場所以外では、患者を移動させないこと。
- 無理に動かしたり、揺すったり、起こしたりしないこと。

心肺蘇生法

①反応を確認する

- 肩を軽く叩きながら大声で呼びかけて、反応を確認する。
- ※目的意識の無い仕草は「反応なし」とみなす。

注意!

反応があり、**気道異物**による窒息が疑われる場合。背部叩打法と腹部突き上げ法を併用して異物が取れるまで。また意識が無くなった場合は「②大声で助けを呼ぶ。」

③気道の確保

- 片手を額に当て
- もう一方の手の人差し指と中指をあご先の骨のある硬い部分に当てる。
- 頭を後ろにのけぞらせて、あご先を上げる。

回復体位にして様子を見守る

⑤人工呼吸2回 (省略可能)

- 口対口で鼻をつまみながら息を吹き込む
- 胸が上がるの見えるまで
- 1回約1秒かけて
- 2回続けて試みる

注意!

- 口対口の人工呼吸を行うときは、感染症を防ぐ処置をしてから行う。(一方弁付感染防止シート、一方弁付人工呼吸用マスクを使用する)
- 人工呼吸が直ぐに開始できない時や口対口人工呼吸をためられる場合は、人工呼吸を省略して、直ぐに胸骨圧迫に進む。

①反応を確認する

反応なし

②大声で助けを呼ぶ (119番通報とAEDの手配)

③気道の確保

④呼吸の確認

正常な呼吸(普段通りの息)をしているか? (10秒以内で確認)

していない

⑤人工呼吸2回 (省略可能)

繰り返す

⑥胸骨圧迫30回

いつまで続けるのか?

- ①傷病者がうめき声を出したり、普段どおりの息をし始めた場合。
- ②救急隊に心肺蘇生法を引き継いだ時。 ※救急隊が到着しても慌てて中止せずに救急隊の指示に従う。

②助けを呼ぶ

- 他の救助者と分担して行う。
- 救助者が自分一人だけの時は、119番通報してから、AED (近くにあれば) を取りに行く。

④呼吸の確認

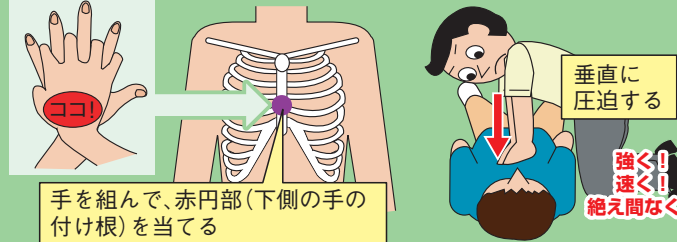
- ③の状態で自分の顔を傷病者の胸に向ける
- 頬を傷病者の口・鼻に近づける
- 10秒以内で、胸や腹部の上がり下がりを見る

心臓を鼓動させる気持ちで 絶え間なく繰り返す

二人以上の場合は、2分間(5サイクル)程度を目安に交替して、絶え間なく繰り返す。

⑥胸骨圧迫30回

- 胸の真ん中(乳頭と乳頭の真ん中)を圧迫
- 強く(胸が4~5cm沈むまで)
- 速く(1分間に100回のテンポ)
- 絶え間なく(30回連続)
- 圧迫と圧迫の間は力を抜く(胸から手を離さずに)



AEDの主な設置場所

- 消防関係施設 / 医療施設 / 宿泊施設 / 介護・福祉施設
- 公共交通機関 / 学校・保育施設 / 体育・スポーツ施設
- 公園・文教・娯楽施設 / 商業施設
- その他不特定多数が利用する公的施設

使用のタイミング

心肺蘇生を繰り返し、「正常な呼吸」や「普段どおりの息」が見られなければ、AEDが到着したら直ちに使用する。

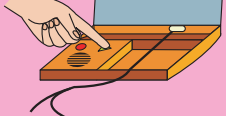
注意!

AEDの機種により、手順・案内に多少の違いがあります。機器の案内手順に従ってください。



傷病者に触れていないことを確認

ショックボタンを押してください!



いつまで続けるのか?

- ①傷病者がうめき声を出したり、普段どおりの息をし始めた場合。
- ②救急隊に心肺蘇生法を引き継いだとき。 ※救急隊が到着しても慌てて中止せずに救急隊の指示に従う。 救急隊に引き継ぐ時に、AEDの電極パッドは、はがさず電源も入れたままにしておく

AED設置場所より持ってくる

①AEDが到着

②AEDを準備

音声案内

③電源を入れる

音声案内

④電極パッドを傷病者に貼る

音声案内

⑤心電図の解析 電気ショックは必要か?

AEDが心電図を解析。機種により自動的に判断するものと解析ボタンを押すものがある。

必要あり

自動的に充電

離れさせる

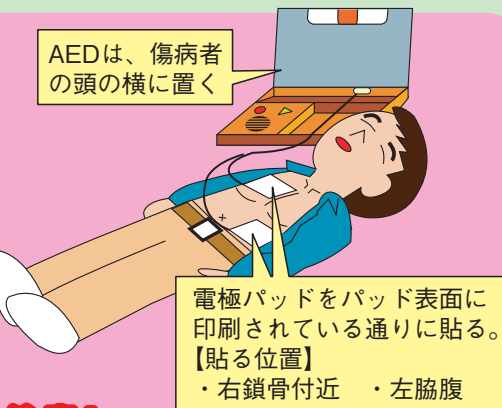
ショックボタンを押す

心肺蘇生を再開する

AEDと心肺蘇生法を繰り返す

必要なし

胸骨圧迫と人工呼吸を再開 5サイクル(2分間)



注意!

- 濡れた身体はタオル等で拭き取ってから貼る。
- 胸に貼り薬がある場合は薬をはがし、薬剤を拭き取ってから貼る。
- 電気ショックを与える時は傷病者から離れる。

<その他の確認>

- 体内に心臓ペースメーカー等が埋め込まれていないか? ⇒埋め込まれている所から3cm程度離れたところに電極パッドを貼る。
- 金属製のアクセサリーは? ⇒すぐに外せるなら外し、手間取る場合は、電極パッドからできるだけ遠ざけて貼る。

